



支部だより No.140

日本山岳会京都・滋賀支部

2020年9月15日

新型コロナウイルス感染症と山行

支部長 松下征文

猖獗を極める新型コロナウイルス感染症は様々な影響を及ぼしています。生活環境が一変した方も多いのではと案じられます。

感染しても無発症で他に移してしまう。今一番の恐怖でしょう。特に高齢会員の多い当会では気がかりです。

山小屋の営業休止や完全予約制、登山道の未整備、上高地を中心に頻発した地震、豪雨災害等の影響も心配です。多くの登山者が住居地近くの山へ足を向けるでしょう。

会員の皆様も三密等の感染予防策に留意して、感染症を避けられる山行計画の下で今だからこそ出来る山行を考えてはいかがでしょうか。北山や洛西の山々、湖西湖北鈴鹿の山々等、足元の山々を見直してみましよう。

有効なワクチンや薬が出来るまで三密を避け、感染予防の自衛生活とは？感染拡大の防止に最大限の留意を続けつつ活動を継続していただきたい。

長梅雨の後には猛暑酷暑が予測されています。会員の皆様と共にこれからの厳しい日々を乗り越えていきましょう。(7月23日現在)

巨木探訪シリーズ

広河原から南丹市 (自然保護部会5月例会)

岡田茂久

2020年4月、新型コロナウイルス感染拡大緊急事態宣言を受け、巨木探訪シリーズを含めて登山活動は自粛。4月の巨木探訪も中止となっていたが、5月25日に全面解除という事になり、5月27日(水)いささか気が咎めながらの巨木探訪シリーズの再開となった。

目的地は府県境を越えないという制約を守り、広河原から南丹市の巨木探訪となった。四条大宮を9:00出発、天候は晴れで5月というのに最高気温33度という予報で暑くなりそうである。市原バイパスから鞍馬街道の新道を経て花背峠を越える。貴船口、鞍馬山門前とも観光客の姿は少なく閑散としており、鞍馬温泉は未だ閉鎖されていた。花背峠も対向車は少なく、10:00、第一目標の花背原地町の大悲山峰定寺の門前駐車場に到着する。

まだお休みモードの身体に鮮やかな緑の木々がまぶしい。大悲山峰定寺は吉野の大峰山に対し「北大峰」とも呼ばれた修験道の寺院で、清水寺と同じ断崖に張り出した懸崖造(舞台造)があり、寺から40分ほど谷を遡れば、峰定寺の神木?で樹齢1000年と言われ日本一の樹高62.3mの三本杉がある。2017年に林野庁が測定し三本杉の内2本が60m以上で1・2位が並立している。

しかし今日は寺境内の「こうやまき」が目的である。峰定寺の参道は京の名店「美山荘」の前から入るが、参道の格子門が閉まっており寺域に入れない。美山荘の植木を手入れしていた職人に聞くと「先程、住職は京に出かけて行ったよ」との事で、残念ながら第一目標の「こうやまき」の巨木への対面はできなかった。

10:20、原地町の府道分岐迄まで戻り、広河原スキー場を経て佐々里峠を越える。10:35、佐々里峠につく、地藏堂は健在で何年ぶりであろうか懐かしい。10:45、地藏堂から少し峠道を下り、府道の谷側にある北山でも一番簡単にお目に懸れる台杉の巨木に対面する。

佐々里峠を越えれば由良川流域となり、初めての集落が佐々里である。左から廃村八丁から「品谷山」を大きく迂回してきた八丁川が合流する。10:55、八丁川に沿った鴨瀬谷林道の分岐点でもある。分岐点に杉の巨木に囲まれた「八幡宮」がある。案内板に「甲賀三郎源兼家の大鹿退治伝説」が解説されていた。浄瑠璃にも謡われる有名な「甲賀三郎」の伝説は信州地方に多いが、京に程近い佐々里の集落にも存在したとは不勉強であった。

帰宅し定本柳田邦男の「甲賀三郎の物語」を調べてみると、「佐々里の甲賀三郎」伝説も収録されており、佐々里近辺の赤石ヶ谷、まな板岩、衣掛峠、矢ダメ石等は甲賀三郎伝承に基づくものと解説してある。しか

し、大勢の家来を連れて大鹿退治の後に家来が土着をして、「知井十苗」として現在まで子孫が残っているという話の収録は無く、多くの「甲賀三郎伝説」とは少し趣を異にしている。地元に残る他の伝承が甲賀三郎の名を借りて伝わったものでは無いだろうか、11:10分出発。

八丁川に沿って下り、由良川本流に合流すると芦生集落分岐である。由良川に沿って下り中集落から知見谷を詰め、11:40 知見の「正法寺のイチヨウ」を訪ねる。樹高 30m、幹周 4.15m。平成 7 年の測定で樹勢はすこぶる旺盛である。

中まで戻り次いで美山町「かやぶきの里」にある「北稲荷神社のトチ」に立ち寄り。12:10、樹高 25m、幹周 5.10m とあるが樹勢も勢いがあり、ここも平成 7 年測定で何れも現在は測定時より太くなっている筈である。

12:20 ~ 13:00、安掛まで下り昼食。由良川沿いに府道を下り大野の「林昌寺のモミ」を見る。13:15 ~ 13:25 樹高不明、幹周 4.7m。篠山追手神社の日本一のモミ（幹周 7.8m）とは比べようも無いが巨木であるのは間違いない。境内の観音堂に神社にあるような大きな鈴（正式名称は本坪鈴「ほんつぼすず」と呼ぶらしい）が懸っていたが、仏堂に鈴とはすこぶる奇異に見えた。

一旦、美山町和泉迄引き返し府道を園部方面に向かう。次の目的地は日吉ダム手前の木住の府道脇にある「笛吹神社の大杉」である。13:50 ~ 14:00、笛吹神社は推古天皇の御代に秦川勝が太秦の広隆寺を建立する折、ケヤキの大木がこの地にあると夢に大山住之尊のお告げがあり、ケヤキを伐採し無事に建立できた。お礼にその地に小社を建て大山住之尊が祀られたという。大山住之尊は大阪の住吉明神の化身であり、本来、農業神で御神楽を奏する際に笛を奏する役であるところから笛吹大明神と呼ばれ、当初は「笛の社」と呼んだが後世に「笛吹神社」と呼ばれるようになったと由来書にある。いずれも美しい名である。神木の「大杉」は樹高 45m、幹周 6.6m の巨木である。広隆寺創建は 622 年というから、創建時にケヤキの代わりに植えられたとすれば樹令 1400 年だが？。

「笛吹神社」の傍の崩落斜面が黄色に染まっている。近寄ると可憐な花が一面に咲いており、一枝を手折ろうとして思わず手を引っ込めた。3cm 以上もある恐ろしい棘が無数に逆立っている。「蛇結いばら—ジャケツイバラ」といい、なんとも凄まじい名であるが貴重な漢方薬の原料らしい。

日吉ダム下から園部町を経て帰京したが、経路に当たるので園部町朝倉神社の大杉に寄り道、樹高 30m、幹周 9m、この杉はいつ訪れてもその偉容に圧倒される。道の駅新光悦村に立ち寄った後、園部城の大手門を校門とする園部高校校内の大杉。最後はキリシタン大名

内藤ジョアンの八木城址、京都縦貫道路建設時に道路公団の粋な計らいで、城門風に化粧された登山口へ通じる道路下トンネルに立ち寄り帰京した。

コロナ緊急事態宣言解除直後にしては豊富な内容の巨木探訪例会であった。

実施日：2020 年 5 月 27 日（水）

参加者：中川 寛、山村孝夫、柏木俊二、岡田茂久



佐々里峠の台杉



笛吹神社の大杉

第 2 回健幸登山教室

京都府最高峰「皆子山」

竹下節子

何時までも健康で幸せな登山ライフが送れるように今年も「健幸登山教室」が開催されました。

8:00 平バス停 P 集合。最初に松下支部長より参加者 12 名の紹介と登山教室開催の主旨目的が話されました。講習での役割は村上リーダーとその他会員は指導員として携わります。

前段に京都府最高峰「皆子山」の名に由来するエピソードを聴きました。受講者の皆様は笑顔で聴いておられました。昔は霞ヶ岳と呼んだそうです。

引き続き事前に配布されている資料 ①地形図 1/25000 (1981年製) 山名のみ表示、ルート表記無し ②概念図 1/25000 (支部長作) ③地形図 1/25000 ルート表記あり ④講習内容(計画書に記載)の4枚の紹介です。3枚の地図は種類と必要性、活用方法のレクチャーがありました。実習で使用する地図は①地形図 1/25000 ルート表記無しが指定されました。

次は講習ルートと講習内容の説明です。

ルートは、平→東尾根→皆子山山頂→同一ルートを下山します。

内容は下記の通りです。●はルートの概念を事前に記憶することの必要性を知ります。◎は①地形図とリンクさせながら道迷いをしない読図力を学びます。○の項目は過去の遭難事例やアクシデントを想定した自救力アップを学びます。

【講習内容】

- 読図と概念図……ルートの概念を記憶する。
- ◎現在地の確認……方角のチェック、地形の特徴や目標、対岸の山々。
- スマホの活用……単独は不安要素あり複数で使用は道迷いに有効。
- スリングとロープの基本的な使い方……急斜面での登下降時。
- 歩行技術……登り降りの疲れにくい歩き方？ストックの使い方、靴紐について。
- 食べ物について……炭水化物、たんぱく質。
- 事故が起こった時…連絡、救助要請等、他人の事故に遭遇した時の対応について。

以上の内容を村上LからOJTを受けます。

午前中は読図を主に学びます。午後はロープワークを主に学びます。他は適宜学習します。約6時間半の行程です。

8:15 行動開始。平より登りは休憩毎にオーダーを変えトップを交代しながら進みます。各自がリーダーのつもりで現在地を地形図で確認します。受講者は村上Lや指導員から「今どこにいる？標高は？」等の質問を受けながら地形図の「今どこ？」を学びます。また登山道の地形によって危険箇所、陥りやすいトラブルを想定したOJTが適所でありました。現在地確認では「後ろを振り返り対岸の山々を同定する。」下山時に迷いそうな箇所は「植生や木々の特徴を覚えておく。」「目印になるものを地形図と照合しておく。」暗くなった時は？等のトラブル回避の実践とアドバイスを受けました。途中、村上Lからわざとルート間違いをして受講者に気づいてもらえるか？のエクスキューズもありました。誰かに追従することはNGとの教訓です。11:05 皆子山 971mに到着、支部長より落とし文(オトシブミ科の昆虫の総称)などの自然観察と集合写真を撮り



支点を設置カラビナにムンターヒッチ



読図練習

ランチです。ランチの雑談中には食べ物について、炭水化物(即効性あり)、タンパク質(筋肉疲労回復)等、過去のトラブルに合わせて水分補給方法や必要な栄養素の話を聴きました。12:05 午後からはロープワークを身に着けます。地形や他の影響による事故に備えます。960m 地点に降り急斜面を想定した登下降を練習します。最初にLよりロープ、スリング、カラビナの種類と基本的な使い方のレクチャーがあります。ロープの結び方(ボーライン、ムンターヒッチ、クローブヒッチ、ガスヒッチ、バタフライノット、ファイギュアエイトオンバイト等々)の実際を学び、支点づくりをします。リーダー役はロープで結ばれた後続者を安全に引き上げ、下ろす練習を2班に分かれて行いました。皆さん真剣でした。13:30 下山です。残る課題は下山途中で適宜指導です。疲れにくい歩行や登下降のストックワークを伝えます。登山道の様子や個人のウィークポイントに合わせて指導がありました。また隊列の前後が離れすぎて後続者が遭難、黙ってトイレに行き遭難、等の前例が繰り返されないようLの役割の大切さがアナ

ウンスされました。いずれも自救力アップに大切な事柄を多々学びました。15:30 平へ無事下山、振り返りでは「歩く速度はゆっくりの方に合わせて歩くことが原則。」「登山届は必ず提出しましょう。」の反省を踏まえた補足がありました。以上で約6時間半の行程は終了しました。

新型コロナウイルス感染症対策で長期ステイホーム、運動不足で参加の方もおいででしたが、皆様安全に受講されました。真っ青な空、碧い琵琶湖、新緑の比良山系が光り輝く素晴らしい登山教室でした。最後にコロナ感染の不安は継続ですが、今後も皆様の「健幸登山」ライフを願います。皆様お疲れ様でした。

実施日：2020年6月7日（日）

参加者：村上 正（CL）、松下征文（SL）、

笠谷 茂（SL）、土井文雄（SL）、竹下節子（SL）

受講者 以下7名

（友の会）：梅影義昭、梅影順子、尾形利香、田中紀代美、宅間 仁、野崎貴子

（一般）：尾形基和

巨木探訪シリーズ

小浜方面

（自然保護部会6月例会）

中川 寛

今月の例会は、小浜方面の巨木を訪ねる。梅雨の季節にも関わらず好天に恵まれた。いつもより少し遅く9:00 四条大宮集合で、朽木経由で福井県若狭町へと向かった。

最初の巨木は、以前にも報告されている「上村家のタブノキ」。個人の敷地内の高台にあるが、県指定天然記念物となっていて、誰でも自由に訪れることができる。樹齢約300年で、11本に分岐した目通り幹囲8mを超え、参加者が横並びで撮った記念写真からその大きさを実感できる。見事な巨木であった。

2ヶ所目は、同じ若狭町にある信主神社のケヤキで、樹齢は定かではないが千年ケヤキと呼ばれている。目通り幹囲7mで大きな瘤がいくつもあり、見応えがあった。

続いて訪れたのは小浜市の明通寺。坂上田村麻呂により創建されたと伝わる名刹で、本堂と三重塔が国宝になっている。ここに樹齢500年のカヤがあったが、巨木と感じるほどの幹囲ではなかった。立派なスギの

木もあり、古刹の趣を楽しめた。次に、同じ小浜市の妙楽寺でスギヤシイ、ケヤキの古木を観察した。ここも空海が建立したと伝わる古刹で、静かな雰囲気を楽しむことができる。次は小浜神社。ここは、京極高次、酒井忠次により築城された小浜城址にあり、タブノキやカヤの古木がある。国の天然記念物に指定された「九本ダモ」と呼ばれるタブノキの巨木があったが、2003年に枯死してしまい、今は株だけが残っている。境内にはカヤの古木もあり、歴史を感じる事ができた。

移動の途中で食事をするところがなく、三方湖畔の道の駅で焼き鯖寿司を買って昼食を取り、一路京都を目指した。途中、国道27号線から少し西に入ったところにある若狭町の「円成寺のみかえりの松」を訪ねたが、一見の価値ある見事なクロマツであった。樹齢250年を数えるが、人々の手厚い保護により維持されており、幹廻り4m、樹高12m、枝張りが東西28m、南北30m



上村家のタブノキをバックに



円成寺のみかえりの松

とどの方向から眺めても美しい名木で「松の名木十選」に選ばれている。

天候に恵まれ、良い一日であった。

実施日：2020年6月24日（水）

参加者：山村孝夫（L）、岡田茂久、柏木俊二、方山宗子、
仕名野完治、中川 寛

山岳展望と巨木探訪

伊原哲士

新型コロナウイルス渦の第2波が意外と早く来た感がある。当初は「飛騨高山」方面の予定であったが、直近の豪雨で高山も被災しており、「北信濃」方面に変更になった。天気予報はこの4連休も雨模様とのことである。

雨天の7月23日に京都を出発した。中央道を車で走り、長野県立科町の「信濃の談義所」と呼ばれる津金寺に辿り着く。「談義所」とは「学僧の養成所」の意味で津金寺談義所は天台宗系列では日本最古である。ここには「学問杉」と呼ばれる杉がある。樹高50m、幹回り8m、樹齢800年の樹である。

次は立科町の光徳寺。光徳寺は、文明年間（1469年～1487年）に芦田城二代城主芦田光玄が父の芦田光徳（芦田城初代城主）の追福のために建立した寺号。曹洞宗の名刹である。この付近の「神代杉」幹回り10mを探したが良くわからなかった。

天気も悪いので、1日目の宿の国民宿舎「もちづき荘」に入った。温泉は良質なアルカリ単純泉。

7月24日も雨天模様。佐久市の新海三社神社を訪ねた。杉の大木があちこちに残る。明治初年の廃仏毀釈の頃、

新海三社神社の三重塔（別当寺であった新海上宮本願院神宮密寺の三重塔）は破壊される予定だった。神社側が「塔ではなく宝庫である」と申し出て難を免れた。今も境内に室町期の三重塔が残る。重要文化財。

中信の筑北村に移動。集落の外れに安坂神社。石段を登ると「安坂の一本杉」と呼ばれる樹が聳える。樹高60m、幹回り9.5m、樹齢300年。境内はアマガエルが散見する。

大町市の仁科神明宮「三本の杉」に向かう。「神明造」の建造物としては唯一の国宝。仁科神明宮社叢は1万9千m²。樹齢700年にも及ぶ杉・檜の巨木、その下にツツジ・カエデの灌木類、林床にはミズギボウシ・ヤブタバコ等の草本が生育する。一見の価値あり。

2日目の宿は国民宿舎「松代荘」に入った。温泉は有馬温泉と同じ鉄分を含んだ濃厚な湯である。「松代荘」の後衛の山は象山。吉田松陰の師で、松代真田家家臣の佐久間象山が号とした。善光寺平もしくは川中島とも呼び、永禄四年の武田信玄と上杉謙信の川中島合戦の激戦地。

7月25日も雨。千曲市の「お稲荷様のケヤキ」。アンズ畑の中に屹立する。樹高30m、幹回り8m、樹齢300年。この勇姿はアンズ畑の中で見応えがある。

千曲市の「天皇子神社のケヤキ」。二本のケヤキが社殿の入り口に鎮座する。存在感に圧倒される。

武水別神社の社叢。「延喜式」所載の古社。善光寺平の五穀豊穰と千曲川の氾濫防止を祈願して建立された。広大な境内に、ケヤキを中心に25種の樹木。400本以上の木々が数えられる。

3日目の宿は信州新町不動温泉の「さざり荘」。「さざり」は「狭霧」と書く。傍らに流れる犀川にいつも狭霧が漂う。不思議な光景だ。温泉は単純アルカリ泉。

4日目も雨。「さざり荘」から京都に直行。散会した。今回の「巨木探訪」の旅は主たる巨木のみを報告した。その他、様々な木々は紙面の都合で省いた。日本の鎮守の森が多くの木々を護り抜いたと感じる旅であった。

カーナビが有りながら、使用しなかった。山村さん、柏木さんのコンビはアナログな「地図読み」に徹し、古武士を彷彿とさせる意固地さは「旧い山屋」を見る様で感動的であった。近年はこのような面白い山人が少なくなった。

実施日：2020年7月23日（木）～26日（日）

参加者：山村孝夫（L）、柏木俊二（SL）、伊原哲士、
山田和男、
（会員外）内村百合子



お稲荷様のケヤキ

第3回・健幸登山教室：明王谷廻行

村上 正

長引く梅雨の降雨量に翻弄され白滝谷の延期を繰り返したが、前々日の下見で水量を確認した結果、上流の谷幅の狭い急な白滝谷を避け、明王谷なら可能と判断し変更実施することにした。

この谷は、水源を蓬莱山・打見山に求める白滝谷、八雲池辺りに求める奥ノ深谷、武奈ヶ岳・コヤマノ岳に求める口ノ深谷、この三つ支流とそれらに流れ落ちる枝沢を集めて流れるのが明王谷である。そのため水量は多くなるものの傾斜は緩く、上記の三つの谷に比べると川幅も広くて流れも緩やかである。初級の沢登り講習とは言え、緊張をもって沢登りを知って貰うのには若干物足りない明王谷ではあるが、降り続いた降雨量を考えると致し方ない。こんななかで開催したが、参加希望者は減ることもなく友の会を含む一般参加者の期待が伺える。

ようやく実施することができた当日は、CL・SLの各講師4名に対し11名の参加者を振り分け、目が届く範囲のパーティー編成にした。入渓する前に、集合場所で今回行う基本のザイル操作を実際に体験して貰い、廻行中で考えられる危険性の回避等の説明の後、万が一に備え9時半に橋のたもと右岸より入渓した。入渓後、増水感の残る河原を歩き足の裏を馴染ませる。やがて河原から溪流へと変わる辺りから早い流れが現れ、膝上のスクラム徒渉を行い徐々にザックが浸かる淵に廻って進む。身体が水に慣れた辺りから本格的な廻行にはいる。

今回は、経験者の方にあらかじめ廻行図の書き方とその用具の説明をしていたので、溝・淵・ゴース・釜・滝の区分等を歩きながら口頭で説明し廻行記号で書いて貰った。講師陣は交代をしながら淵や釜や滝にザイルを張って確保をし、参加者は楽しさと不安の中、水



明王谷



明王谷

を被りながら越えて行く。シャワークライムに高巻き等、詰め込み過ぎた感はあるものの三ノ滝までの短い行程なので時間的に余裕を持って行動できたと思える。

★（用意したザイル：8mm×30m45m50m＝3本）

【講習を終えて】

受講された皆さんは、泳ぐ前と泳いだ後でのザックの重さの違いを感じ、徒渉では流れの速さで・踝・膝下・膝上・での渡り易さの安易度は数倍違うことも感じられたと思います。今回の廻行中、小さなアクシデントがありましたが、問題なく回避しています。普通の登山であれ廻行であれ、自然を相手に遊ぶ限りそれらのアクシデントは付き物です。個々の努力や経験を積み重ねることによって、山の事故は軽減されると思います。我々講師陣は、今までに得た技術と経験の伝承者に過ぎません。これからも楽しい登山を、安全に続けられることを希望しています。

実施日：2020年8月2日（日）

参加者：講師陣 村上 正（CL）、土井文雄（SL）、
松下征文（SL）、宮永幸男（SL）
（会員）松下征伍、竹下節子（会計）
（友の会）尾形利香、野崎貴子、田中紀代美、
木村絵美
（一般）望月洋志、石崎貴一、南 真弓、
尾形基和、東川恵理
15名

比良比叡トレイルの紹介

中西光昭

先に高島トレイルや京都トレイルがあり、比叡山から比良山系を経て朽木までトレイルがあればよいのではと企画された。

コースをざっと紹介する。

坂本からスタートして本坂又は無動寺谷の2本あるのでどちらから取り付いてもゆっくり比叡山に登れる。延暦寺の境内は登山者ですと申告すれば無料で通行できる。根本中道やその他のお堂拝観するのであれば、拝観料が必要です。最高峰である大比叡は往復することになる。京都方面へは雲母坂を下れば修学院に達する。東塔から横川へはドライブウェイに沿いながら山道をたどる。玉体杉からは京都の町を見ることができる。ここまでが延暦寺の境内で、京都に近く後白河法皇が賀茂川の水、双六の賽、山法師（叡山の僧兵）は意のままにならぬといわれるほど大きな力を持っていた。戦国末期に織田信長が焼き討ちでその権威を奪ってしまった。今その焼き討ちの痕跡は何も残っていない。

横川からアップダウンの稜線歩きで景色の見通しはあまりよくない山道が仰木峠まで続いている。

仰木峠のすぐ下まで林道があり、車でアプローチ可能、徒歩では麓の仰木までずいぶんと歩かなければならない。

ここから途中までが迷いやすい尾根歩きでトレイルのテープ標識を見失わない注意が必要だ。調査に入った報告にも尾根を間違えて登り返したことが記されている。その箇所にはテープ標識があるので気を付けたい。

当初は途中越えの手前で国道へ下り途中の集落を抜けて霊仙山へ至る道を検討していたが、国道へ降りずに稜線を魚ノ子山、宮メズラを経て還来神社に至り、直接霊仙山に登る道を開拓しました。宮メズラから山崎砂利商店の採掘場のすぐ横を下って還来神社に降りる道が急で何らかの対策は必要かと思っている。還来神社から霊仙山まではトレイルの標識とトレイルのテープを参考に歩けば迷うことはない。霊仙山の頂上に達する尾根道は今後人が通ればふみ跡が明瞭になっていくだろうと思う。

霊仙山からズコノバンを経て権現山、この先は比良山系の登山道が良く踏まれて明瞭になっている。金糞峠から武奈ヶ岳へのルートは2本が設定されているが、これにこだわらずに自分でルートを選んで楽しめばよいと思う。

武奈ヶ岳から先は奥比良と呼ばれる区間となる。琵琶湖の西岸から朽木への峠道が幾つも横切っている。釣瓶岳、地蔵山、蛇谷ヶ峰からの展望や尾根道からの眺望が楽しめる。蛇谷ヶ峰から麓の「くつき温泉てんくう」に至ればトレイルの終了地点となる。

平成から令和にかけてコースの調査、ルートの策定、標識整備を行ってきたが、平成三十年の台風による倒木被害で処理に相当の期間を要し、そしてさらにコロナウイルスによる行動制限が加わり、トレイルの事業が遅れている。ようやく残るは、道標設置と地図の作成発行を残すのみとなった。私も関係者の一員としてお手伝いをさせてもらっている。

若い人は一日で踏破したとも聞いているが、三日はかかる長いコースで、比叡山と比良山はアプローチもたやすいが、奥比良や途中越え周辺は難ありと言える。無理をせずに自分のペースで楽しんで頂ければよいと思っている。

行 事 案 内

- ◇ 山行への参加申込は、例会名、会員番号、氏名、年齢、電話番号等、緊急連絡先および山岳保険の加入・種類など必要事項を記入の上、郵送または FAX で。
- ◇ 「★マイカー分乗」の山行は参加者の自家用車利用を予定しています。ご協力をお願いします。
- ◇ 思わぬところで遭難事故が発生します。車両保険と同様、また、ご家族のためにも山岳保険の加入は登山者の常識です。会員各位のご理解をお願いいたします。

新型コロナの感染状況により支部例会は変更中止となることがあります。

健幸登山教室—6

日 時：2020年10月4日（日）
 集 合：比良イン谷口 8：35
 行 程：イン谷口→東稜一の沢→堂満東稜→堂満岳
 →金糞峠→正面谷→イン谷口

地 形 図：1/25000 図「比良山」
 山行の目安：体力3、技術2
 内 容：読図と計画、歩行技術、遭難事例
 担 当 者：松下征文、村上正
 申 込：9月25日（金）迄に所定事項を記入の上メールで松下まで。
 参 加 費：友の会—1000円
 受講生—2000円

第1回はコロナの影響で中止しました。
 第6回として行います。

第4回 武奈ヶ岳の日

日 時：2020年12月14日（日）
 集 合：比良イン谷口 8：00
 行 程：イン谷口→大山口→金糞峠→コヤマノ岳→
 武奈ヶ岳→同ルート下山

地 形 図：1/25000 図「比良山」
 山行の目安：体力4、技術2
 担 当 者：松下征文
 申 込：11月30日（月）迄に所定事項を記入の上メールで松下まで。

健幸登山教室—7 冬山入門—綿向山

日 時：2020年12月20日（日）
 集 合：西明寺口駐車場 8：00
 行 程：駐車場→表参道より5合目→綿向山山頂
 同ルート下山

地 形 図：1/25000 図「日野東部」
 山行の目安：体力3、技術3
 内 容：雪山入門（積雪なき場合は山を変更します）
 担 当 者：松下征文、村上正
 申 込：12月5日（土）迄に所定事項を記入の上メールで松下まで。
 参 加 費：友の会—1000円
 受講生—2000円

平日例会山行

金糞岳～白倉の頭1270.7m ～花房尾下降

金糞岳から西へ伸びる長大な尾根トレースの完結編。
 日 時：2020年10月8日（木）
 集合場所・時間：参加者に連絡
 行 程：湖西道路⇒木之本⇒R365⇒草野川橋⇒高山町⇒東俣川と西俣川の合流点・高山キャンプ場手前に車1台駐車⇒（鳥越林道）⇒鳥越峠⇒岐阜県側駐車場→大朝の頭→金糞岳→オオセコ→白倉の頭（Ⅱ深谷1）→八草分れ→五郎の頭→奥山△1057.2m（Ⅲ深谷2）→滝谷の頭→・587→高山キャンプ場⇒岐阜県側に駐車場の車回収⇒高山町⇒木之本⇒湖西道路

地 形 図：1/25000 図「近江川合」「虎御前山」
 行程距離：約10km 登り：標高約480m 下り：標高約1200m
 山行の目安：体力3、技術3（体力・技術力は各担当の私感）
 【注】車が最低2台必要の為、車提供、支援をお願いします。

担当者・リーダー：田中昌二郎
 申 込：9月30日（水）までに所定事項記入の上葉書、FAX またはメールにて担当者まで。

墓谷山737.8m

古刹南卦寺から南尾根を登り、鳥越峠周回

目的の山域・山名：湖北の雄峰横山岳から南へ伸びる尾根上に位置し、その優美な山容から杉野富士とも呼ばれる

日 時：2020年11月12日（木）

集合場所・時間：参加者に連絡

行 程：湖西道路⇒R303⇒木之本⇒R303⇒杉野集落⇒南卦寺登山道⇒・358⇒大亀山南卦寺⇒・403⇒墓谷山⇒・599⇒鳥越峠⇒コエチ谷林道⇒網谷林道⇒杉野集落

《注》大亀山南卦寺から墓谷山まで藪漕ぎあり

地形図：1/25000 図「美濃川上」「近江川合」「中河内」「木之本」

山行の目安：体力3、技術3（体力・技術力は各担当の私感）

担当者・リーダー：田中昌二郎

申 込：11月4日（水）までに所定事項記入の上葉書、FAXまたはメールで担当者まで。

忘年山行 蹴上～ 毘沙門堂～琵琶湖疏水へ

日 時：2020年12月17日（木）

集合場所・時間：参加者に連絡

行 程：京都市地下鉄蹴上駅⇒七福思案処⇒京都ト
レール No41 ⇒後山階稜⇒山科聖天⇒毘沙
門堂⇒琵琶湖疏水⇒諸羽ダム跡地付近公園

地形図：1/25000 図「京都東北部」「京都東南部」

山行の目安：体力3、技術3（体力・技術力は各担当の私感）

忘年会：於諸羽ダム跡地公園（水道、トイレ完備）
好みの飲み物・肴・防寒着・敷物・バーナー
など各自準備携行ください。
忘年会のみの参加も大歓迎

担当者・リーダー：田中昌二郎

申 込：12月9日（水）までに所定事項記入の上葉書、FAXまたはメールで担当者まで。

第5回 テント泊登山の会

川上岳1626m

白山・御嶽・乗鞍・穂高・槍の大展望台

目的の山域・山名：岐阜県高山市一之宮町と下呂市に
跨り、位山分水嶺上に位置する一等三角点
峰

日 時：2020年10月24日（土）～25日（日）

集合場所・時間：参加者に連絡

行 程：24日（土）：名神高速道⇒東海北陸道⇒
飛騨清見⇒高山IC⇒R41⇒一之宮町⇒県
道453宮清見線⇒宮川源流域ツメタ谷林道
ゲート駐車場にテント設営

25日（日）：テント地⇒ツメタ谷林道⇒
宮の大イチイ登山口⇒稜線（・1507m付
近）⇒川上岳⇒・1617m山之口登山道別
れ⇒1540mP⇒・1404⇒ツメタ谷登山口・
1227m⇒ツメタ谷林道⇒林道ゲート駐車場
帰着

地形図：1/25000 図「位山」「山之口」

山行の目安：行程約10km、実動約6.5時間程度

《体力：3、技術：3》

《注》無雪期のテント泊装備・炊事用具必要
（テント無い場合は連絡を）

食 糧：24日 行動食と夕食（簡便なもの）を各人
用意調理する。他に嗜好品。

25日 行動食と簡便な朝食を各人用意する。

担 当 者：田中昌二郎

申 込：9月25日（金）までに支部所定事項記入の
上 FAX またはメールで担当者まで。

山歩会例会

周山・黒尾山(509.3m)

京都一周トレイル京北コースの里山歩き

日 時：2020年10月27日（火）

集 合：地下鉄東西線天神川駅バス停 8時

行 程：地下鉄東西線天神川駅バス停⇒国道162号
⇒道の駅「ウッディ京北」駐車場⇒卯滝口
バス停⇒町道（卯滝）⇒黒尾山⇒周山城址
⇒道の駅⇒国道162号⇒地下鉄東西線天神
川駅解散

山行目安：体力2、技術2

地形図：1/25000 図「周山」「殿田」

担 当：中川 寛

申 込：10月20日（火）までに所定事項記入の上、
FAX またはメールで担当者まで。

*周山の道の駅に駐車して回遊して戻りま
すので車の提供をお願い致します。

阿星山

紅葉の中、湖南の山を展望する

日時：2020年11月24日（火）

集合場所：JR 甲西駅

集合時間：9：00

行程：JR 甲西駅⇒長壽寺⇒阿星山登山口⇒山頂→
平甲生活環境保全林の林道→丸塚の鞍部→
常楽寺⇒JR 石部駅

山行の目安：体力：2、技術：2

地形図：1/25000 図「三雲」

担当者：中川 寛

申込：2020年11月17日（火）までに所定事項記入の上、FAX またはメールで担当者まで。

忘年山行

日時：2020年12月8日（火）

山域、忘年会会場等詳細については、参加者で相談。

担当者：中川 寛

申込：2020年11月24日（火）までに所定事項記入の上、FAX またはメールで担当者まで。

「未知の山旅シリーズ」(第7回)

日時：2020年10月17日（土）～21日（水）

目的の山域：越後・南会津方面

計画の概要：2020年7月下旬に支部ホームページ（スケジュール、山の談話室）へ掲載

計画詳細：8月25日時点での参加希望者の人数、宿泊先の状況等を考慮し策定し、9月30日までに決定します。

担当者：笠谷 茂

申込：2020年9月20日（日）までに所定事項記入の上、FAX またはメールで担当者まで。

巨木探訪シリーズ(10・11・12月)

日時：2020年10月28日（水）

11月25日（水）

12月23日（水）

担当者：山村孝夫

*行先、集合場所等については、担当者に問い合わせること。

秋のスケッチ

愛宕山を描く

日時：2020年10月23日（金）午前9時

集合：阪急電鉄 嵐山駅改札口

前日の天気予報が雨の時は中止します。

担当者：山田和男

申込：10月19日（月）までに所定事項記入の上 FAX で担当者まで。

日本山岳会自然保護全国集会 奈良県吉野山 関西支部担当

日時：2020年10月24日（土）～25日（日）

宿泊：吉野山「太鼓判」

*新型コロナウイルスの蔓延状況で混沌としています。詳細は参加者に連絡します。

申込：伊原哲士

富士山須山古道より宝永山2693m (静岡支部と合同)

日時：2020年11月21日（土）～23日（月）

宿泊：富士裾野市「大野路」

*新型コロナウイルスの蔓延状況で混沌としています。詳細は参加者に連絡します。

申込：伊原哲士

告示

**「日本山岳会京都・滋賀支部団体装備」
についての告示**

日本山岳会京都・滋賀支部は「京都支部」創設の頃から換算すると36年となります。山行形態も変遷し、支部の団体装備も「10年以上使用せず」老朽化しました。会員の会費で購入した装備でもあり、支部役員会で検討した結果、「装備リストを再度公開し、老朽化した装備を一部廃棄処分する」ことを決定しました。支部会員（友の会・会友含む）で、一部廃棄処分する物でもし希望者が居られば「自己責任での使用」となりますが委譲します。今年中の廃棄処分を予定しております。

①「支部装備」関連 山田和男委員保管
(使用可能な物)

・パルスオキシメーター （オニックス MODEL9500）	1 個
・法被（日本山岳会）	2 枚
・パレット（日本山岳会）	1 枚

(廃棄処分する物)

・EPI ランタン（13P IP88）	3 個
・テント（RIPEN 10-12 人用）	1 個
・包丁、ヤカン、鍋	各 1 個
・ブルーシート	2 枚

②「支部装備」関連 大槻雅弘委員保管
(使用可能な物)

・トランシーバー（無線免許要の物）	3 機
・簡易無線機（無線免許不要の物）	3 機

③「支部装備」関連 大西康郎会員保管
(使用可能な物)

・バーベキュー用建築資材スタンド	1 組
------------------	-----

④「支部装備」関連 野村綾子委員保管
(廃棄処分する物)

・スライド・プロジェクター（キャビン）	1 機
---------------------	-----

(問い合わせ)

日本山岳会京都滋賀支部事務局
伊原哲士

会 務 報 告 支部役員会

第 412 回支部役員会

2020年5月 新型コロナウイルスの影響でメール・郵便・電話等での役員会を開催。

「報 告」

4月4日の支部総会は、新型コロナウイルス感染拡大による臨時措置として、メール・郵送にて実施。総会出席（メール・ハガキ）38名、委任状36名、総数74名で成立。議案はすべて承認された。

その他例会はすべて中止。

「計 画」

新型コロナウイルス感染拡大を受け、府県を跨ぐ支部例会は中止する。

「そ の 他」

京都新聞社連載「京都の山々」の取り組みについて協議。2020年4月～2021年3月の間、毎月連載。

第 413 回支部役員会

2020年6月 新型コロナウイルスの影響でメール・郵便・電話等での役員会を開催。

「報 告」

府県を跨がず実施した巨木観察以外の例会は中止。支部長・事務局長報告

支部会費滞納者については、規定通り除籍とする。

「計 画」

6月に実施予定の山行計画について協議・承認。

「そ の 他」

山の日関連「ファミリーハイク」について協議。

第 414 回支部役員会

2020年7月1日（水）18:30～19:40（於）長岡京市中央生涯学習センター

出席：18名 欠席：9名

「報 告」

6月に実施した第2回健幸登山教室・皆子山、巨木探訪・若狭方面について報告。

支部長・事務局長報告

山小屋の営業中止等、コロナウイルスの影響を考慮して登山を計画する。

ホームページ委員会

担当が上田委員から浅原委員に交代。

「計 画」

7月に実施予定の山行計画について協議・承認。

「そ の 他」

山の日記念「ファミリーハイク」と広島支部交流登山を11月に大江山で実施する。

（中川 寛記）

＝ あ と が き ＝

東京オリンピックでアスリートの躍動に一喜一憂していたはずの7月末（支部だよりを編集しながら）。新型コロナウイルス感染症の広がり、さらに梅雨の豪雨の長期化で支部例会をはじめ多くの山行が自粛、欲求不満が募ります。藤井聡太の活躍に感動するも駒の動かし方も知らない私が詰め将棋に挑戦するも・・・。

＝ 次号 141 号 予告 ＝

2020年12月15日発行 原稿締切10月31日（木）
原稿送付先 編集担当 幣内規男

日本山岳会京都・滋賀支部会報「支部だより140号」

発行所 〒525-0072 草津市笠山3-6-6
松下征文方
日本山岳会京都・滋賀支部
発行者 松 下 征 文
編集者 山 田 和 男
印刷 〒603-8148 京都市北区小山西花池町1-8
(株)土倉事務所
TEL 075-451-4844 FAX 075-441-0436



【木津屋橋本店】

〒600-8253

京都市下京区大宮通木津屋橋下ル

営業時間：10：00～19：00

休日：無休(年末年始および夏期)

1F/一般車
コーナー 075-341-7702

2F/スポーツ車
コーナー 075-341-7703

【久世店(オーダーフレーム工場)】

〒601-8205

京都市南区久世殿城町 162

営業時間：10：30～18：00

休日：毎週水曜日・木曜日

TEL：075-921-8679

I FEEL THE WIND



The Japanese Alpine Club

日本山岳会

会員証

公益社団法人 日本山岳会
〒102-0081 東京都千代田区四番町 5-4
TEL: 03-3261-4433 <https://www.jac1.or.jp/>



日本山岳会 会員証のご提示で
店頭価格から御値引いたします!

※特価品・SALE品は対象外です。

詳しくはスタッフまで!

取扱い
ブランド

gan well

PIRELLI

cinelli

Vittoria

HED. DOLAN

PINARELLO

LOOK

LOOK ANCHOR

SCOTT

FOCUS

WILIER

COMATEC など

大文字山

フィールドンサイエティ(法然院森のセンター) 編

トレッキング手帖

ユニークな地質、植物や生きものたち、人の歩みを語る歴史遺産など、5つのコースから大文字山(如意ヶ岳)とその麓の街をめぐりながら楽しむ、歴史都市「京都」の再発見トレッキング。
1、300円

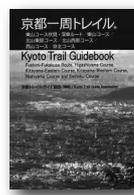


京都一周トレイル

京都トレイルガイド協会 編

Kyoto Trail Guidebook

今人気の京都一周トレイルの、6つのコースを網羅した初めてのガイドブック。分かりやすい地図と英語対訳付き。体力維持のためにも身近な山を歩いてみませんか。
1、800円



京都を学ぶ

文化資源を発掘する
京都学研究会 編 各2、200円

【洛北編】

京都の眠れる「宝」(文化資源)に光を! 北山のヤマユが紡ぐ絹糸、葵が繋ぐ賀茂祭と将軍家など、洛北の自然・歴史・文化を探究する。

【丹波編】

山国・京都丹波を再発見! 平安仏、明智光秀の統治、グンゼと蚕糸業、保津川下りなどなど、山里に刻まれた歴史・文化を掘り起こす。

【南山城編】

京都と奈良を結ぶ回廊地域・南山城。木津川、緑茶、恭仁京、飛鳥仏教、名勝地笠置、流れ橋など、南山城の文化的景観を掘り下げる。

【洛西編】

名勝・嵐山で知られる洛西。桂川、渡月橋、竹林、蚕の社・木島神社、天龍寺をはじめとする庭園文化など、洛西の文化的景観を探索する。



以下続刊

ナカニシヤ出版

〒606-8161 京都市左京区一乗寺木ノ本町15
電話 075-723-0111 FAX 075-723-0095

<http://www.nakanishiya.co.jp/>
表示は本体価格です。

世界の山旅手がけて51年!【山旅専門の旅行会社】アルパインツアーからのご案内

いつの日か訪れたい世界の山

新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、現状では「世界の山旅」へ皆さまをご案内することができませんが、秋以降のツアー実施に向けてしっかりと準備をして参ります。皆さまにおかれましても「お出かけになりたい国」や「登りたい山」、「歩きたいトレッキングコース」への夢や希望を、どうか諦めることなく心につなぎとめておいてください。



いつの日か訪れたい世界の山旅



アルパインツアー動画配信



アルパインツアー公式FB



▲グランドサークル(アメリカ)



▲マッターホルン(スイス)



▲キリマンジャロ(タンザニア)



観光庁長官登録旅行業第490号(第1種) / 一般社団法人日本旅行業協会 正会員 ©ポンド保証会員
アルパインツアーサービス株式会社

大阪 0120-938-290
〒550-0003
大阪市西区京町堀1-4-3(TCF肥後橋ビル2階)

